



鶏 けいめい 鳴

〒221-0864

横浜市神奈川区菅田町2851

(電話 045-473-7191)

イエスの言葉

『心の清い人々は幸いである』

その人たちは神を見る』

聖書(マタイ福音書5章22節)

牧師 河合裕志

心の清い人とはどんな人を指すのだろうか。心(カルデア)は心臓といった意味もあるけれどここでは意志とか感情の宿る座・所ということ。日本語ではこうした意味の他に真心とか思いやりといったことが含まれている。心のこもった贈り物とは真心のこもった贈り物のこと。

次に「清い」(カサロス)とは汚(よご)れていないこと、身体や物が汚れていないこと。心が清いとは心が汚れてないことになる。心が汚れてない、それってどういうこと? よく子どもは心が汚れていない、きれいだ、と言ったりする。これは純心と言うこと。純心とは邪念や私欲のない様子。純心な子どもと言ったりする。子どもに邪念や私欲が全くないなどとは言えないけれど大人に比べれば大分マシではない? 私達はいい加減邪念、私欲にどっぷりつかっている。自己中心の思いが強く、自分の利益、快樂のためなら人をだますようなこともする。これが人間というもんで?

だから「心が清い人々は幸い」などというイエスの言葉はとても抵抗感がある。これは邪念・私欲のない人は幸いだということなのだから、とてもおいそれと従うことは出来ない、御免こうむりたい、というこ

とにならない? なる、なる。従って「神を見る」なんてことは出来っこない相談。土台神を見たいとも思わないし。

しかしそんな私達だけれど心の清さを求める思いがいくらかはあるのではない?

人間100%汚れているわけじゃない。何%かは清いところがある、人のこともちよっとは考えてあげなければいかんかな、といった心があるのではない? そしても少し清い心に、純な心になればいいなどといった願望を内に持っているのではないだろうか。童心に少しでも帰ればなあ。

イエスの言葉はそんな私達に励ましを与えてくれる。イエスのような人がいないと人間の心はなかなか目覚めない。これでいいんだ、人間これ以上変わりようがないんだと思ってしまう。しかしイエスは語りかけて来る。心を清くしなさいよ、清くならないことはないよ、そして神を見られるようにしなさいよ。

神を見る、勿論肉眼ではなく心眼で。目を閉じればそこに神は見えない? 真っ暗で何も見えない? 見えないね。イエスによって少しでも心を清めてもらおう。そうすればいくらか見えてくる。愛の神が見えてくる。

集会案内

主日礼拝 : 毎日曜日午前10時15分

主日夕拝 : 毎日曜日午後6時

子どもの教会 : 毎日曜日午前9時

中高青年会 : 毎日曜日礼拝後

おしゃべり会 : 毎木曜日午前10時

聖書を学ぶ集い : 第4水曜日午前10時